

## 相愛大学研究シーズ集

シーズ名	通史的パルティメント(数字付き低音)研究、記譜と演奏行為の研究	
所属	音楽学部	音楽学科
氏名	三島 郁	
<p>【概要】 ルネサンス後期から20世紀までの鍵盤音楽、特にバロック期を中心として、その即興性、身体性、記譜のありかたを研究しています。現在ではとりわけ19世紀を中心としたドイツ語圏のパルティメント／ゲネラルバス(数字付きバス)を使用した演奏、即興、作曲、そしてその教育法について研究し、1800年ごろに分断されるとも考えられてきた西洋音楽史の再構築を試みています。</p>		
キーワード	パルティメント / 通奏低音 / 記譜法 / 演奏行為 / 即興演奏 / 鍵盤音楽 / チェンバロ / 西洋音楽史	